



DIOCESE OF NIIGATA  
656 Ichibancho, HigashiOhata-Dori  
Chuo-ku, Niigata-shi 951-8106 Japan

カトリック新潟司教館  
〒951-8106 新潟市中央区東大畑通一番町656  
Tel.025-222-7457 Fax.025-222-7467

カトリック新潟教区の皆様

### 熊本大地震の発生をうけて

東北の大震災からの復興も進まないうちに、今度は九州の熊本で大きな地震が発生し、40人以上の方が生命を落とされると共に、多くの方が怪我をされました。また建物や道路などのインフラへの被害も甚大で、多くの方が避難生活を強いられています。

熊本県を管轄する福岡教区では、地震の発生を受けて、「カトリック福岡教区熊本地震被災者支援室」を設置され、宮原司教を責任者に、被災者支援の体制を整えておられます。

また今後の活動を見据えて、すでにご案内の通り、福岡教区並びにカリタスジャパンを窓口として、募金活動が開始されております。

昨日、4月21日は、熊本地震被災者支援室の調整会議が福岡教区本部で開催され、わたしもカリタスジャパンの責任者として参加して参りました。その席で、今後、出来るだけ早い段階で、熊本市内に、または近郊に、ボランティアの活動拠点を設置して、長期的な被災者支援にあたることになりました。

災害の被災者支援には様々な段階があり、それにあたる組織や団体にも、それぞれの段階で果たすことの出来る役割があります。常に人々の中にある教会にとって果たすべき役割は、まずもって近隣の被災者への緊急支援ではありますが、同時に、その地に常にあるという特性を生かして、被災された方々と長期的に歩みを共にすることであると思います。これは現在、東日本大震災の現場で、カトリック教会の活動が地元で根ざした長期的な活動となっていることから分かります。今回の熊本大地震への対応も、長期的な被災者支援を視野に入れて計画されています。

そこで新潟教区としては、これまで東北の大震災への対応を担当してきた町田神父様(教区カリタス担当)と野村みかさん(新潟教会信徒)に、熊本大地震の被災者支援に関しても、教区の窓口となっていただくことにいたします。今後、この「担当」から、東日本大震災だけではなく熊本大地震の被災者支援に関しても、随時、情報を教区内に提供してまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2016年4月22日

カトリック新潟教区 司教  
菊地功



十 菊地 功